

# 東京大学教養学部オルガン演奏会

## 第107回演奏会

2006年4月27日(木) 18時30分

オルガン: モーリス・クレール Maurice Clerc

J・Ph・ラモー Jean-Philippe Rameau (1683-1764)

オペラ「優雅なインドの国々」より 序曲 (M・クレール編曲)  
Ouverture de l'opéra «Les Indes Galantes» (transcription pour orgue par Maurice Clerc)

B・マルチェッロ Benedetto Marcello (1686-1739)

オーボエと弦楽器のための協奏曲 ハ短調より アダージョ (L・チェレギン編曲)  
Adagio dal concerto per oboe e archi in do minore (trascrizione per organo di Luigi Celeghin)

D・ブクステフーデ Dietrich Buxtehude (1637-1707)

前奏曲とフーガとシャコンヌ ハ長調 Praeludium, Fuge und Ciacona in C-Dur BuxWV 137

C・バルバストル Claude Balbastre (1727-1799)

ノエル「陽気な羊飼いはどこへ」 Noël «Où s'en vont ces gais bergers?»

J・S・バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

前奏曲とフーガ ロ短調 Praeludium und Fuge h-Moll BWV 544

カンタータ 147番よりコラル「目覚めよ、わが心」(M・デュリュフレ編曲)

Choral „Werde munter, mein Gemüte“ aus der Kantate 147 (Orgelbearbeitung von Maurice Duruflé)

G・ヴェルディ Giuseppe Verdi (1813-1901)

オペラ『ドン・カルロ』より グラン・フィナーレ「ここに喜びの日が現れる」(M・クレール編曲)  
Gran finale "Spuntato ecco il dì d'esultanza" dall'opera *Don Carlo* (trascrizione per organo di Maurice Clerc)

G・リテーズ Gaston Litaize (1909-1991)

「24の典礼前奏曲」より Des «Vingt-quatre préludes liturgiques» (1953-55)

19番 イ長調 n° 19 en La majeur

23番 ロ長調 n° 23 en Si majeur

P・コシュロー Pierre Cochereau (1924-1984)

「晩課の楽節による13の即興曲」(J・ジュラン採譜)より  
Des «Treize Improvisations sur les versets de vêpres» (reconstitués par Jeanne Joulain)

フルート管, トレモロ, ミューテーション, 基本管, キャンタード  
*Flûtes, Tremulant, Mutations, Fonds, Quintade*

J・ラングレ Jean Langlais (1907-1991)

「3つのグレゴリオ聖歌のパラフレーズ」より Des «Trois paraphrases grégoriennes» (1933-34)

テ・デウム Te Deum

## 第2回室内楽演奏会

2006年6月8日(木) 18時30分

チェロ: 鈴木秀美 Hidemi Suzuki

J・S・バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

6つの無伴奏チェロ組曲より Aus *Sechs Suiten für Violoncello allein*

第1番 ト長調 G-Dur BWV 1007

第3番 ハ長調 C-Dur BWV 1009

第6番 ニ長調 D-Dur BWV 1012

東京大学教養学部 900番教室(講堂)

入場無料(先着500名) 開場18時

主催: 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会

<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)

# 演奏者プロフィール

## 第107回演奏会

2006年4月27日(木)18時30分(開場18時)

モーリス・クレール Maurice Clerc (オルガン)

1946年、フランスのリヨンに生まれ、パリ音楽学校、パリ音楽院、またニースの国際音楽院で学んだ。1975年には、パリ音楽院において主席に選ばれている。ローランド・ファルチネリ、ピエール・コシュロー、ガストン・リテーズに師事。1977年には、リヨン国際コンクールの即興部門で入賞。

今日では、コンサート・オルガニストとして国際的に高く評価され、すでに3大陸、20カ国に及ぶ地域で演奏活動を展開。これまでに、パリのノートルダム寺院、ニューヨークの聖パトリック教会、リュベック



大聖堂、ヴェネチアのサン・マルコ大聖堂、モンテリオールのサン・ジョセフ礼拝堂、メルボルの聖パウロ大聖堂、東京のNHKホールなど、世界的に有名なオルガンで演奏を積み重ねてきた。

1987年には、台北市に新たに建造

されたコンサート・ホールで2回にわたって催されたオルガン奉納コンサートにおいて演奏。近年は、ブリュージュ、ラヴェンナ、マドリッド、パリのサントゥスターシュ教会、イル・ド・フランス、アヴィニョン、ミルシュタット、ルクセンブルグ、またニュージーランド国立オルガニスト協会など、各地で行われる主だった音楽祭で演奏を披露している。1972年にディジョンのサン・ベニーシュ大聖堂のオルガニストに就任、以降、今日までディジョン音楽院、またディジョン大学の教授として後進の指導にあたっている。

セザール・フランクやルイ・ヴィエルヌはもとより、J・S・バッハや他のドイツバロック楽曲のCDも発表。19・20世紀のフランスのオルガン楽曲演奏の第一人者として、世界的に認められている。

## 第2回室内楽演奏会

2006年6月8日(木)18時30分(開場18時)

鈴木秀美 Hidemi Suzuki (チェロ)

神戸に生まれる。チェロを井上頼豊、安田謙一郎ほかに、指揮を尾高忠明、秋山和慶に師事。第48回音楽コンクール第1位、第27回海外派遣コンクール特別表彰、村松賞大賞を受賞。1984年に文化庁在外研修員



写真：三浦興一

としてデン・ハーグ王立音楽院に留学し、アンナー・ビルスマに師事。第1回バロック・チェロ・コンクール(1986年、パリ)第1位を受賞した。

1985年にはブリュッヘン「18世紀オーケストラ」およびクイケン「ラ・フティット・バンド」の一員となり、後者では首席チェロ奏者になる(1992-2001年)。鈴木雅明「バッハ・コレギウム・ジャパン」においては創立以来首席チェロ奏者を務める。1994年新設のブリュッセル王立音楽院バロック・チェロ科教授に就任、2000年に帰国するまでその職にあって教育と演奏活動に従事した。

帰国後は2001年より古典派の曲を専門とする「オーケストラ・リベ

ラ・クラシカ」を主宰、ハイドンを中心とするプログラムで年3、4回の公演活動を行っている。そのコンサートのライブ録音は、自身がプロデュースする《アルテ・デラルコ》レーベルより次々とリリースされている。また、《ハルモニア・ムンディ》(独)からも数多くのCDを発表し、1998年にはレコード・アカデミー賞(協奏曲部門)を受賞。2005年にはバッハ「無伴奏チェロ組曲」を発表し、「レコード芸術」特選盤に選ばれた。

現在、東京芸術大学古楽科非常勤講師。毎回テーマを設定し都内の小会場で開催されるマスタークラス・シリーズ「ガット・カフェ」は大好評をもって迎えられている。著書に『「古楽器」よ、さらば!!(音楽之友社)、『ガット・カフェ』(東京書籍)がある。

## 秋のオルガン演奏会

### 第108回演奏会 2006年10月26日(木)18時30分

レクチャー・コンサート「ベルリンのメンデルスゾーンとその周辺」

オルガン：フローリアン・ヴィルケス

ソプラノ：安保ヨーネンツ恵美

フェリクス・メンデルスゾーン

オルガンソナタ op. 65 より

歌曲「歌の翼に」、「スライカ」

フェニー・ヘンゼル(メンデルスゾーン)

ゲーテとアイヒェンドルフの詩による歌曲

C・F・ツェルター

「ミニヨンの歌」

他

### 第109回演奏会 2006年11月30日(木)18時30分

「ジュネーヴ詩編歌を巡って」

オルガン：鈴木雅明

J・P・スウェーリンク

ファンタジア・クロマティカ

クロード・グディメル

詩編 24編

J・S・バッハ

オルガン小曲集「人よ、汝の罪の大いなるを嘆け」BWV 622

プレリュードとフーガ ハ長調 BWV 547

他

## 寄付のお願い

### ■オルガン運営募金のお願い

東京大学教養学部のパイプオルガンは、1977年に森ビル社長であられた故森泰吉郎氏によって、緑に囲まれた900番教室(講堂)に設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、東大の学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

オルガン委員会では、この公開演奏会の開催費用にあてるための寄付を広く募っております。お志は、オルガン募金世話人(=オルガン委員)にお渡し頂くか、右記の銀行に振り込み頂ければ幸いです。振り込み証明書のコピーを世話人代表にお送り頂ければ、領収書をお送り致します。よろしくお願いたします。

### ■オルガン運営募金のお願い

1. 金額1口1,000円(これ以下でも構いません。多い方も歓迎)
2. 振込先：下記のいずれかの銀行の普通預金口座

口座名義：各銀行共通

東大教養学部オルガン運営募金

世話人代表 川中子義勝(かわなかごよしかつ)

口座番号：三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 口座番号 5887975

三菱東京UFJ銀行渋谷支店 口座番号 4741082

みずほ銀行渋谷支店 口座番号 934287

横浜銀行下北沢支店 口座番号 0059803

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会

<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)